



UNIPRES

Perfecting Machine **PRESS** Technologies: Going a Step Beyond

第82期

第2四半期のご報告

2020年4月1日から2020年9月30日まで

ユニプレス株式会社

証券コード：5949



株主のみなさまには平素は格別のご高配に賜り厚く御礼申し上げます。
当社の第82期第2四半期の報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当第2四半期累計期間（2020年4月1日～9月30日）の連結業績につきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大による得意先の減産影響等により、売上高は880億円、営業利益△152億円、経常利益△148億円、親会社株主に帰属する四半期純利益△137億円と減収減益となりました。

新型コロナウイルスの感染拡大に関しては先行き不透明ではありますが、下期は生産台数の回復に加え、様々な収益改善の取り組み効果により、大幅な回復を見込んでおります。

なお、配当につきましては、継続的かつ安定的な配当の基本方針に変化はありませんが、上期業績の大幅悪化により、大変遺憾ながら中間配当は無配とさせていただきます。期末の配当につきましては、現時点では引き続き未定としており、今後の状況を見て判断し、開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

当社の得意先である日産自動車は、2020年度下期から2022年度にかけて、多くの新車を市場に投入することを計画しております。プラットフォーム共通化に伴うグローバル車種の展開により、当社においても新車部品の立ち上げに向けた準備を国内外の拠点で順次進めております。

特に、電動化拡大が加速する中、重要となるのは車体の軽量化です。軽量化と高強度化を両立させるため、ハイテン材に加え、戦略的にホットスタンプの導入を進めております。2019年度は中国（広州）・メキシコで、2020年度は6月に九州、9月に米国（アラバマ）で量産を開始いたしました。既存のホットスタンプラインを含めると2021年度までにグローバルで12ラインを保有する計画としております。このように、2020年度は将来の成長に向けての準備期間として、今後の需要増に対処するための生産基盤の強化を行っております。

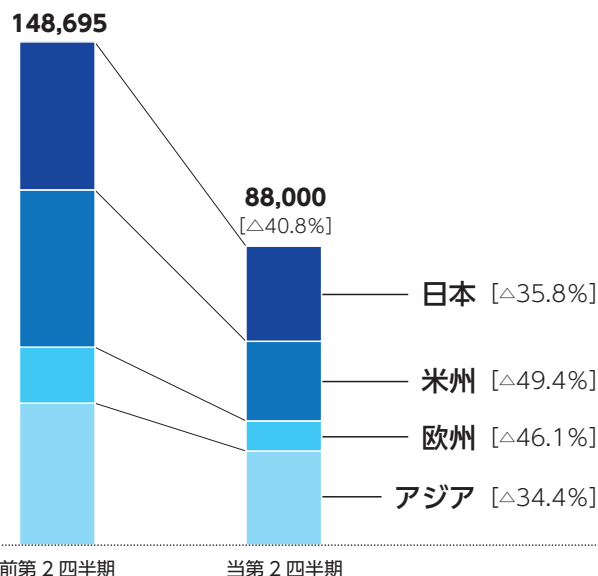
自動車業界は、100年に一度の大変革期を迎えております。単なる技術革新のみならず、その変化に対し、迅速にかつ確実に事業構造に対応させていく経営の総合力が求められています。この変革をチャンスへと変えることができる強靱かつ柔軟な企業体質の構築を目指し、グローバルユニプレスが一丸となってUPS（Unipres Production System）活動を一層深化させ、収益力と競争力を高めてまいります。今後とも倍旧のご支援ご鞭撻をお願い申し上げます。

2020年12月

代表取締役 社長執行役員 浦西 信哉

地域別売上高

(百万円)



		前第2四半期	当第2四半期
連	結	148,695	88,000
日	本	43,966	28,246
米	州	46,721	23,633
欧	州	16,622	8,967
ア	ジ	41,385	27,152

日本

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う得意先の減産影響等により、前年同期比35.8%減の282億円となりました。

欧州

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う得意先の減産影響及び為替換算影響等により、前年同期比46.1%減の89億円となりました。

米州

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う得意先の減産影響や政府の外出禁止・移動制限措置に伴う工場の生産停止及び為替換算影響等により、前年同期比49.4%減の236億円となりました。

アジア

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う得意先の減産影響や政府の外出禁止・移動制限措置に伴う工場の生産停止及び為替換算影響等により、前年同期比34.4%減の271億円となりました。

営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益

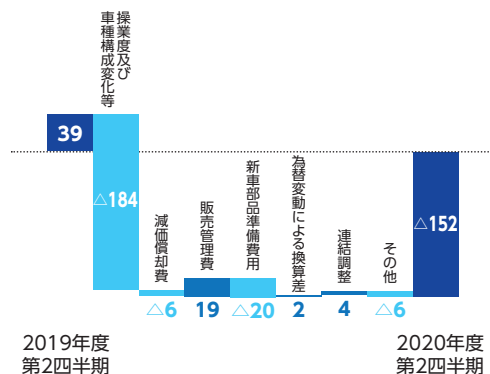
2020年度 第2四半期累計期間の連結業績

(百万円)

	前第2四半期	当第2四半期	前年同期比
売上高	148,695	88,000	△ 40.8%
営業利益	3,933	△ 15,298	— %
経常利益	3,746	△ 14,867	— %
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,306	△ 13,789	— %

■ 営業利益増減分析

(億円)



* 2020年3月期第3四半期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2020年3月期第2四半期の数値について、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2020年度 通期の連結業績見通し

(百万円)

	前期	当期予想	前期比
売上高	295,692	238,000	△ 19.5%
営業利益	3,309	△ 7,500	— %
経常利益	3,460	△ 7,500	— %
親会社株主に帰属する 当期純利益	△ 3,977	△ 11,000	— %

CSR中長期目標を新たに策定しました

ユニプレスグループが持続的な成長を遂げるとともに、SDGs等のグローバルな社会課題の解決を通じて持続可能な社会の実現に貢献することを目的に、CSR活動を推進しております。

当社では、2020年2月に、6つの重要課題（マテリアリティ）の特定と2030年度をターゲットとした中長期目標を策定しました。当重要課題は2020年度の活動から採用し、目標達成に向け、活動を開始しております。

ユニプレスが取り組む6つの重要課題（マテリアリティ）とSDGs

	重要課題 (マテリアリティ)	2030年度までの目標・ターゲット	SDGs※
E	気候変動対策	2030年度までにCO ₂ 排出を20%削減（2010年度基点）	 
	資源の有効活用	産業廃棄物リサイクル率60%以上 ※鋼材スクラップを除く	  
	環境貢献製品の開発	<車体プレス部品事業> ・更なる軽量化部品の開発および量産車への採用 <トランスミッション部品事業> ・電動車部品の開発および量産車への採用	    
S	ダイバーシティの推進	【年齢・経験・属性にかかわらず職場づくりの推進】 ・女性管理職の拡大（女性管理職比率7%） ・多様な働き方の選択機会の拡充	  
	製品品質向上	納入不良ゼロ	   
G	コーポレート・ガバナンスの強化	重大な法令違反発生件数ゼロ	 

※SDGs…国連の持続可能な開発のための国際目標。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓う。

SDGsに貢献する当社取り組みの一例

環境負荷低減への取り組み

メキシコで海外拠点初の太陽光発電システムを導入

本年8月、ユニプレスメキシコ会社の車体工場に太陽光発電システムを導入しました。

温室効果ガス低減策の一環として、日本国内では小山、真岡、富士、富士宮の拠点で導入しておりますが、海外拠点ではメキシコが初となります。再生可能エネルギーの使用による環境負荷の低減や非常時の電源確保等BCPにつなげてまいります。



ユニプレスメキシコ会社 車体工場

女性活躍推進への取り組み

ユニプレスでは、女性が活躍できる雇用環境の整備を行っています。管理職に占める女性従業員の割合を2030年までに7%以上にすることを目標とし、女性リーダー育成に向けた取り組みの充実や、仕事と育児・介護などと両立しながらキャリア形成できる環境整備を進めてまいります。

「かながわ女性の活躍応援サポーター」に登録

社会全体で女性の活躍を応援する機運を高めるために結成された「かながわ女性の活躍応援団」の応援サポーターに当社代表が本年8月に登録されました。



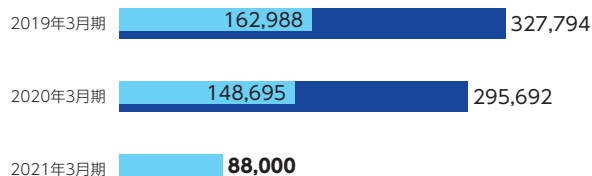
「えるぼし」の最高位（3段階目）を取得

本年10月に厚生労働大臣認定の「えるぼし」マークを取得しました。「えるぼし」は「女性活躍推進法」に基づき、行動計画の策定・届出を行った企業のうち、一定の要件を満たした企業が認定される制度です。当社は5つの評価項目全てを満たし、初認定で最高位の3段階目を取得しました。

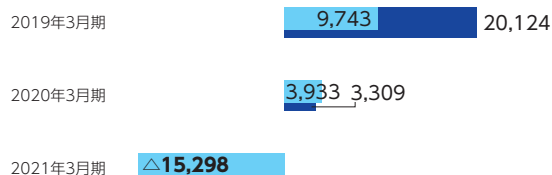


連結財務ハイライト

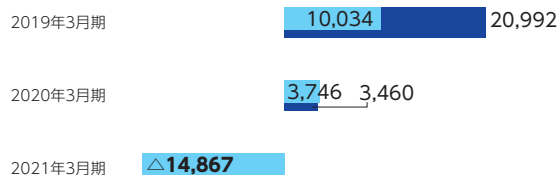
売上高 ■ 第2四半期 ■ 通期 (百万円)



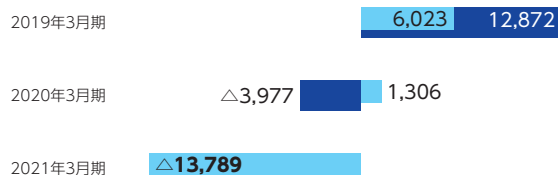
営業利益 ■ 第2四半期 ■ 通期 (百万円)



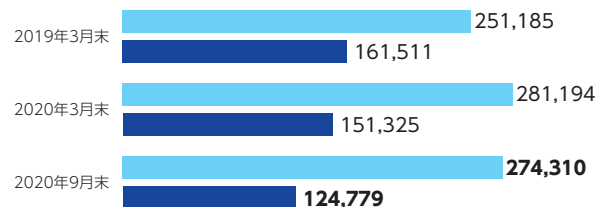
経常利益 ■ 第2四半期 ■ 通期 (百万円)



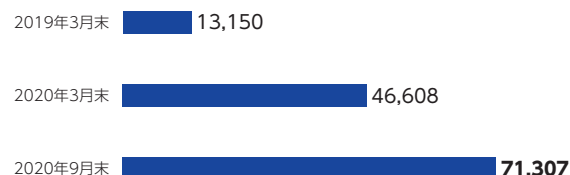
親会社株主に帰属する当期純利益 ■ 第2四半期 ■ 通期 (百万円)



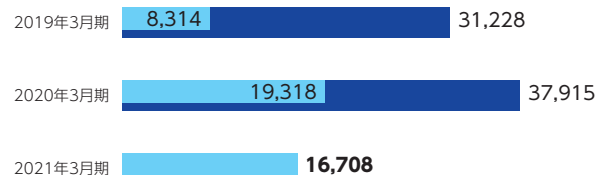
総資産 / 純資産 (百万円)



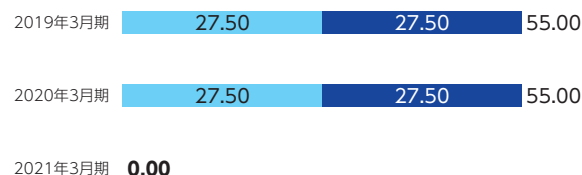
有利子負債 (百万円)



設備投資 ■ 第2四半期 ■ 通期 (百万円)



1株当たり配当金 ■ 第2四半期末 ■ 期末 (円)



* 2020年3月期第3四半期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2020年3月期第2四半期の数値について、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

● 株式関連の情報 (2020年9月30日現在)

発行済株式の総数	47,991,873株
株 主 数	14,871名

● 役員 (2020年9月30日現在)

代表取締役 社長執行役員	浦 西 信 哉
代表取締役 副社長執行役員	尾 越 英 樹
取締役 副社長執行役員	塩 川 進 次
取締役 専務執行役員	森 田 幸 彦
取締役 専務執行役員	三 浦 謙 二
取 締 役	遠 藤 悟 茂
取 締 役 (監査等委員)	朝 日 茂 子
取 締 役 (監査等委員)	葭 葉 裕 子
取 締 役 (監査等委員)	西 山 茂 子

(注) 遠藤 悟氏、葭葉裕子氏及び西山 茂氏は、社外取締役であります。

● 会社概要 (2020年9月30日現在)

商 号	ユニプレス株式会社
英 文 社 名	UNIPRES CORPORATION
資 本 金	101億6,895万7,400円
従 業 員 数	9,243名(連結ベース)
本 社	〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜1-19-20 SUN HAMADA BLDG. 5階 TEL 045-470-8250

● 株主メモ

株 主 名 簿 管 理 人 (特別口座の口座管理機関) の 照 会 先	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-288-324
---	---

- ・住所変更等、当社株式に関する手続きにつきましては、お取引の証券会社等にお問い合わせください。
- ・未払配当金の支払い、特別口座に記載された株式に関する手続きにつきましては、上記株主名簿管理人であるみずほ信託銀行にお問い合わせください。

IR情報メール配信のご案内

ユニプレスの決算情報やニュースリリース、IRイベントなどの情報を電子メールでタイムリーにお届けします。
メールアドレスを入力するだけで簡単に登録できますので、ぜひご登録ください。

ご登録方法

● スマートフォンから ● パソコンから

QRコードを読み取って登録



1. 「ユニプレス」で検索
2. トップページ右下にあるピックアップの「IR情報メール配信」ボタンより登録



多くの株主様からのご寄付、ありがとうございました

当社の株主優待制度では、株主様のポイントを社会貢献活動団体へ寄付していただくことができ、2020年度も多くの株主様からご寄付をいただきました。

当社は、株主様からご寄付いただいた合計金額(ポイント)と同額を上乗せし、さらに株主様のご利用されなかったポイントも併せて寄付しております。

株主のみなさまのご支援により、2020年度の下記2団体への合計寄付金額は1,909,000円となりました。

- 【寄付先】
- 一般社団法人 more trees
 - 公益財団法人 交通遺児等育成基金